



人吉ロータリークラブ

# The Hitoyoshi Rotary



通算 2969回  
2018年1月26日  
第25回例会

## ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度 RI 会長  
イアン H.S. ライズリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ  
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

### 本日の進行

- P1~2 会長の時間
- P2 幹事報告、ガバナー補佐挨拶、  
寄付の申し出、出席率報告
- P3 結婚誕生祝い、ロータリーの友紹介  
ココ・R財・米山・人吉奨学寄付カード
- P4~6 第2回クラブ協議会 後半

点 鐘 井手富浩 会長

歌 唱 ソングリーダー 安達玄一 SAA委員

国歌 「君が代」  
四つのテスト唱和  
R S 「それでこそロータリー」

司会・進行 後藤竜一 プログラム副委員長

来訪者紹介 井手富浩 会長

熊本第6グループ ガバナー補佐 味岡 栄 様  
釜田 顕 様

### 会長の時間

会長 井手富浩

皆様こんにちは。来訪者の御紹介を致します。まずは、RI2720地区熊本第6グループ 味岡栄ガバナー補佐です。後程、御挨拶を頂きます。続きまして、昨年末、たいへん突然で残念な事でしたが、御逝去されました、故釜田元嘉パスト会長の御子息であられます、釜田顕様です。本日は御会葬の御礼と寄付のお申し出を頂き、御来訪頂いております。ありがとうございます。

さて、本日はクラブ協議会後半です。先週は、管理運営部門の発表をして頂きましたが、当クラブにとっての総務営業部門であり、例会の活性化と充実、クラブ内外への情報発信、また、それを支える 会員の増強、教育等、13の委員会で役割分担をして、当ク

ラブ内の活性化の為に「より良き変化」をとり入れて活動して頂いております。ありがとうございます。そして、本日は4大奉仕（職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕）を柱とする 奉仕プロジェクト部門とロータリー財団 米山記念奨学、人吉RC奨学基金の3つの寄付金に関する委員会の発表です。当クラブにとりまして、成果をつくり出す、工場であり、現場です。クラブ価値の向上は、まさに「現場」からしか生まれません。宜しく御願い致します。

次に、本日はロータリークラブの寄付に関する話題として、「ポールハリスフェロー」と「米山功労者」についてお話しさせていただきます。まずは「ポールハリスフェロー」ですが、これは、ロータリー財団への年次基金、寄付が1,000ドルに達すると認証されます。さらに2,000ドルを超えますと「マルチプルポールハリスフェロー」1回目、さらには1,000ドル単位で上積みする毎に、2回目、3回目と「マルチプル ポールハリスフェロー」の段階が上がっていく様になっています。当クラブの現状は、PHF 12名、MPHF 1回目4名、MPHF 2回目4名、MPHF 3回目7名、MPHF 4回目2名、MPHF 6回目1名で合計30名です。全会員数63名中の48%となります。ドル換算ですので、日本円での寄付は、レートにより変動しますが、マイロータリー登録により、自分自身の認証額等 確認する事ができますので、是非活用ください。

ロータリー財団は、全世界のロータリークラブがロータリークラブたる奉仕活動の為の原資であり、全世界のロータリアン共通のルール、ツールとも言えるのです。

次に「米山功労者」ですが、これも米山奨学基金への寄付が10万円に達すると表彰されます。財団同様これも10万円単位で上積みする毎に2回目、3回目となっています。当ク

ブの現状は、1回目12名、2回目4名、3回目3名、4回目2名、5回目1名、6回目1名の計23名、全会員数63名中の37%となります。米山記念奨学金は、その歴史と規模において日本で最大級の奨学基金であり、日本のロータリークラブの独自のシステムです。また、その経験者の集まりである、米山学友会の国際的なネットワークも構築されており、全世界のロータリークラブの奉仕事業の中でもたいへん価値のある素晴らしい事業だと思います。

「ロータリー財団」「米山記念奨学金」共にクラブとしても、一ロータリアンとしてもロータリークラブたる、ロータリアンたるにふさわしい事業であり、奉仕であると思います。今後共、会員の皆様方の全員の御協力を宜しく御願い致します。これで会長の時間を終わります。ありがとうございました。

### 幹事報告

幹事 石蔵尚之

(理事会承認事項) なし  
(連絡事項)

- ・会長エレクト研修セミナー3/10～3/11(大分ホルトホール)のご案内が届きましたので有馬会長エレクトにお渡しします。
- ・米山記念奨学会より月信「ハイライトよねやま」が届きました。→回覧
- ・玉名中央RCより週報が届きました。→回覧
- ・例会変更と取り止め。八代東RCより2月1日は「八代南・東合同例会」、また2月10日は「熊本第5グループIM」に変更。→掲示
- ・3月17日の地区大会の登録締め切りは本日までとなっております。後ほど出欠確認いたします。
- ・明日、ホルトホール大分で次年度R財団の地区補助金管理セミナーが開催されます。井手会長、有馬エレクト、水野ノミニ、和田委員長、宜しくお願いいたします。

### 【味岡 栄ガバナー補佐挨拶】

1. 9月29日ガバナー公式訪問 御礼
2. 10月29日第6グループIM 御礼
  - ・永田壮一ガバナー「ロータリーの歴史と基礎知識」の講演
  - ・米山記念奨学会の坂口部門長より 奨学金寄付の大切さ
  - ・中川研修副委員長より 研修会参加の心構え(75/168参加)
3. 11/12(日)人吉RC主催の第3回チャレンジカップ陸上競技大会が盛大に行われました。同日の多良木町スカイフェスタより大空からの



飴のプレゼントで会場の子ども達もびっくりしていました。

4. 12/9(土) ガバナー補佐・部門長合同会議
  - ・会員増強の40歳以下女性入会は6グループでは人吉RC1名のみでした。2720地区10月末で80名の増。
  - ・マイロータリーへの登録をお願いしたい。残り半年となりました。計画を順次消化して頂きますよう宜しくお願いいたします。
5. 地区大会への参加
 

3月16日(金)～3月17日(土) 熊本市市民会館  
記念講演 井上和彦氏 軍事評論家  
演題「日本をとりまく安全保障の知られざる現実」
6. 多良木RC創立50周年記念事業の案内
 

記念講演 山下泰裕氏  
(8段・全日本柔道連盟会長)  
あさぎり町須恵文化ホールにて  
今後共どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### ≪ 寄付の申し出 ≫



故釜田元嘉パスト会長  
ご長男 釜田 顕様より、  
会葬お礼として人吉RC  
奨学基金へご寄付がありました。

### ≪ 寄付の申し出 ≫



武末憲一会員・堤脩会員  
お二人より入会44年目  
(入会1973.11.9)を記念  
して人吉RC奨学基金へ  
ご寄付がありました。

### 出席率報告

委員長 原田知一郎

会 員 数	63名	本日の出席率	
出 席 免 除	1名	79.37%	
欠 席 者 数	13名	1 / 1 2 例 会	69.84%
出 席 者 数	49名	補 填 数	0名
免除会員出席者数	1名	修 正 出 席 率	69.84%

\*届け出欠席 宮崎・堀川・竹長・漆野・中村・新堀・本田  
 淵田・板崎・山本・大賀・村山・友永  
 出席免除会員 (b) 愛甲

【親睦委員会】 委員長 平田 フク

### 1月の結婚記念祝い

板崎幸範 会員 10日	淵田秀雄 会員 11日
有馬宏昭 会員 13日	鳥井正徳 会員 16日
高山征治 会員 17日	青木一幸 会員 23日
小林祐介 会員 29日	

### 1月の誕生祝い

堤 脩 会員 10日
延岡研一 会員 20日
友永和宏 会員 22日
有馬宏昭 会員 26日
村山能史 会員 31日



【雑誌委員会】 紹介；塚本哲也会員

### ロータリーの友 1月号の紹介

今月は職業奉仕月間特集です。

横組より

P 3 イアンH. SライズリーR I会長メッセージ「多様性はロータリーの強み」

- ・私たちの持つ多様性はロータリーの強みである。
- ・多彩な経歴や能力を持つ会員が集まるクラブである。
- ・私たちが早急に取組むべき課題は会員の年齢層の問題である。
- ・将来協力で有能なロータリーのリーダーシップを確保するためには今若く有能な会員を人会させる必要がある。
- ・ジェンダーの観点も避けては通れない。女性会員は全体の21%を少し超えた程度である。
- ・世界のあらゆる場面において多様性を反映したクラブを築き上げることでさらに変化をもたらす価値を築くことができる。

縦組より

P 4 企業人のための危機管理

消防防災危機管理アドバイザー・元国際レスキュー(一社)日本防災教育訓練センター

代表理事 サニー神谷氏

○企業人のための危機管理の四つのポイント

- ・どのような危機も最初を見極める「最初の一つが肝要」
- ・何か危機が存在したとしても必ず正対して構えないこと
- ・そしてそれを記録すること、すべての危機管理に通用する
- ・心で動く、心で判断すること

○組織犯罪のビジネスとなったテロ

海外のレストランへ行く時、

- ・メジャーなレストランは避ける
- ・予約は本名ではなく現地の人の名前で
- ・自分の電話番号は教えない
- ・やたらと名刺交換(情報公開)をしない

P 18 卓話の泉

「酢のおいしい食べ方」料理家 松村桂子氏  
酢は、高血圧予防や食欲増進、疲労回復、便秘解消、ダイエットなどさまざまな効果がある。

P 20 ロータリー柳壇

「反省会 つい飲み過ぎて反省す」

昨日の私と北会員みたいです。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員会 戸高克彦(ニコニコ箱委員会)

- ・**味岡ガバナー補佐** 半年お世話になりました。残り半年宜しくお願ひします。
  - ・**井手会長** 味岡栄ガバナー補佐、釜田顕様、御来訪ありがとうございます。
  - ・**有村会員** 昨日の厚生労働大臣表彰受賞の祝賀会に多くのロータリアンの皆様にお越し戴きましてありがとうございました。また、人吉新聞の御協賛戴きましてありがとうございました。
  - ・**堤正博会員** ○有村隆徳さんの厚生労働大臣表彰おめでとうございます。昨夜はすばらしい祝賀会でした。今後もご健康に十分に注意され、ご活躍いただきますようお願いいたします。○釜田顕様のご来訪を心より歓迎いたします。釜田元嘉会長のご冥福をお祈りいたします。
  - ・**有馬会員** 味岡栄ガバナー補佐、釜田顕様、ご来訪ありがとうございます。結婚誕生祝いいただきありがとうございます。
  - ・**石蔵幹事** 味岡ガバナー補佐、釜田様、ご来訪ありがとうございます。
  - ・**大久保会員** 有村会長、厚生労働大臣表彰受賞おめでとうございます。今後益々のご活躍を祈念致します。
  - ・**片岡会員** 有村様、大臣表彰のご受賞おめでとうございます。
  - ・**延岡会員** 誕生祝いありがとうございます。味岡ガバナー補佐ようこそお出で下さいました。釜田様、ご寄付ありがとうございます。
- (R財団委員会)
- ・**延岡会員** ニコニコカードと同文(米山記念奨学委員会)
  - ・**片岡会員** ニコニコカードと同文(人吉RC奨学基金委員会)
  - ・**愛甲会員** 武末先生より人吉RC奨学基金へ

今日寄付せると云われていたのに忘れてましたので、カードで寄付いたします。

- ・大久保会員 ニコニコカードと同文
- ・延岡会員 ニコニコカードと同文

点 鐘 井手富浩 会長



## 第2回クラブ協議会 後半

### 【会員増強委員会】

委員長 小林祐介 副委員長) 水野虎彦  
委員) 岩井和彦・宮原和広・村山能史・友永和宏

今年は3名の増強を予定していますが、すでに山本会員、板崎会員、淵田会員の3名の方に入会していただきましたが、その後4名の退会がございました。(ご逝去による退会2名)

現在、1月増田会員の入会により純増0となっております。あと半年間、1人でも入会していただけるよう頑張ってみますので皆様のご紹介を宜しくお願いいたします。

8月に家庭集会を職業奉仕委員会と合同で行ないました。

### 【職業奉仕委員会】

委員長) 岩井和彦 副) 友永和宏  
委員) 岩下幸司・村山能史・内藤靖雄  
中川貴夫・板崎幸範

8/30に会員増強委員会と合同で家庭集会を実施致しました。それ以降活動は行っておりませんが、来月23日に後藤会員の事業所特別養護老人ホーム「千寿園」の職場訪問例会を計画していますので当委員会とSAA委員会で調整して行いたいと思っております。また、5月には優良職員表彰を実施する予定です。ご推薦宜しくお願いいたします。

### 【社会奉仕委員会】

委員長) 延岡研一 副) —  
委員) 馬氷慎哉・村田武澄・新堀純子  
塚本哲也・渡辺洋文・淵田秀雄  
(報告原稿 ;元社会奉仕下田文仁委員長12/31退会)  
職業分類は焼酎製造、ロータリー歴はちょうど4年で退会してしまいました。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

私たちは「知的障がい者チャレンジカップ陸上競技大会」を11月12日に無事に実施することができました。雨が降らなかったのがなにより

でした。選手の参加者は、昨年43人に対して今年41人。ボランティアに参加者は人吉ロータリークラブから24人、他クラブから22人、ロータリアン以外のボランティアが92人で、昨年とほぼ同数でした。昨年までと同じ規模、同じ内容で大会を運営でき、本当に良かったです。これも皆さんの協力のおかげです。ありがとうございました。延岡会員に頼り切り、という状況にならないよう、延岡会員が不在の時も大会が実施できるような体制を作りたいと今年は考えてみたのですが、結局それが十分できませんでした。力不足ですみませんでした。

この大会は、私たちが「奉仕の理想」を認識する機会でもあり、ロータリークラブの公共イメージを向上させる機会でもあります。次年度以降も延岡会員のリーダーシップのもと、皆さんで協力して長く継続していただければ素晴らしいことだと思います。私事ですが、社会奉仕委員長の役割を1年間最後までやり遂げることができず、申し訳ありませんでした。退会はしましたが人吉ロータリークラブの発展を心から祈っております。

### 【環境保全委員会】

委員長) 浅野 強 副) 板井英朗  
委員) 愛甲 康・原田知一郎・大賀睦朗  
岡 啓嗣郎

活動内容

- ・地域行事のクリーン作戦で相良護国神社の清掃 8/5実施
- ・早朝例会 歴史広場の清掃10/22実施
- ・公共イメージアップを図る目的で、活動時には「人吉ロータリークラブのぼり」を毎回持参しアピール

今後の計画

- ①3月9日環境保全委員会担当例会で「地球温暖化について」卓話を行ないます。
- ②4月22日のアースデーに合わせて1人一本植樹を行ないます。日程は別途連絡、60本以上になりますので、とりあえず会社の空き地に運んでもらいます。植える場所の無い方は会社の空き地に植えてもらえればと思います。自分の庭に植えられる方は持ち帰って下さい。
- ③地域行事のクリーン作戦に参加。5月4日祭日になります。追って連絡しますので協力願います。

### 【地域発展委員会】

委員長) 堀川匠太 副) 安達玄一  
委員) 青木一幸・川越公弘・小林祐介  
漆野智康

昨年の10月20日に「吉組」様に地域発展功勞

者表彰を行ない、外部卓話として「吉組」代表の住吉様に講話を頂きました。

その他、活動として今のところ行ってはいませんが、下半期も引き続き人吉・球磨における各種イベントの参加協力や社会奉仕委員会との活動協力を行なっていきたいと思っております。

### 【青少年奉仕委員会】

委員長) 葉山稔洋 副) 加登住亮

委員) 後藤竜一・中村太郎・竹長一幸  
増田隆二

人吉市青少年育成市民会議への参加と青少年健全育成の防犯パトロールは、メンバーで割り振り参加しています。また、生の音楽を通し青少年の健全な育成を図る事を目的とした「心の豊かさ」プロジェクトを12月15日第一中学校で実施しました。残すところ「人吉球磨中学校柔道大会」と青少年奉仕月間の外部卓話となりました。出来れば新たに増田会員を迎えましたので改めて増田力先生の御佛前で家庭集会を開ければと思っております。

### 【ローターアクト委員会】

委員長) 永尾禎規 副) 水野虎彦

委員) 平田フク・宮崎智弘・大久保勝人  
武末憲一・山本知枝

アクトの例会は月2回、第2木曜日と第4木曜日に行なっています。例会以外でもロータリアンとの連携として、昨年に続き人吉産業祭においてフリーマーケットに1日出店し、5万を売上げることができました。その翌日は多良木町でのチャレンジカップ陸上競技大会に選手のサポーターとしてお手伝いをしています。

今年は5名の増員を目標にしていますが、まだ達していません。ロータリアンの例会参加がいつも決まった方ばかりですので、新会員の皆さんや参加したことの無い方もぜひ例会参加を宜しくお願い致します。

### 【国際奉仕委員会】

委員長) 北昌二郎 副) 丸尾 孜

委員) 有馬宏昭・有村隆徳・尾上暢浩  
堤 正博

本年度の国際奉仕委員会の前期活動は、第8回『輝く瞳に会いに行こう全国大会in人吉』のサポート並びに国際奉仕卓話を行いました。2720地区の拡大委員長片山様にご来訪頂き、国連ハビタット福岡事務所の活動と片山様が手掛けられたEクラブの設立の経過、そしてEクラブ会長の植山様のこれまでのEクラブ活動と国際奉仕活動などビデオレターにて紹介いただきました。片山様のお話では「今アジアの国々



は、急速な都市化が進み経済成長の一方で、スラムの拡大、居住環境の悪化など新たな問題が深刻化している。ハビタット福岡事務所はアジア太平洋地域の住民を主体としたまちづくりをサポートしている機関である」ということで、今後の国際奉仕を考えるうえで、とても参考になりました。残り半年ではあるますが、稲江RCクラブの周年事業への祝意と語学講座と未実施の事業がありますので、やり残しが無いように精一杯努めます。

### 【米山記念奨学委員会】

委員長) 宮原和広 副) 片岡啓一

委員) 本田 節・中島博之・武末憲一  
戸高克彦・山口令二

12月までの寄附状況

普通寄付 189,000 (3000円×63名)

特別寄付 196,000

米山カード 86,000

合計471,000

皆様の暖かい寄付に感謝申し上げます。残り半期も引き続き宜しくお願い致します。

活動内容

29年4月より米山奨学生の受入れ世話クラブとして中国出身の王辰寧さんをお世話してきましたが3月で期間が終了します。王さんとのスケジュール調整の結果、最後の例会出席は2月23日になります。そして夜は送別会を計画しております。後日ご案内させていただきますので多くの参加を宜しくお願い致します。

ちなみに王さんのスケジュールは3月3日が2720地区米山奨学生終了式、3月5日は大連の大学始業式となっており、現在は日本と中国を行き来している様です。

### 【R財団委員会】

委員長) 和田栄司 副) 浦田繁喜

委員) 伊久美寛志・高山征治・山田仁法

方針は、補助金プロジェクトへの参加寄付を通じて財団を支援する計画を立案して実施する。ポリオ撲滅運動への参加、活動を行う。

計画は、11月ロータリー財団月間に卓話を行いました。ほかは未だ何も手を付けていないのが現状です。今月27日に行われる地区補助金セミナーに参加する予定です。

半期寄付額

計画は1人当たり150ドル

150ドル×63人×110円（レト）＝目標104万円

12月現在で、

特別寄付 216,600円

普通寄付 139,860円

カード 35,000円

新会員寄付 6,540円（3名）

計398,000円

もう少し頑張って寄付をお願いしないと達成できないのではないかと考えております。皆さんどうぞ宜しくお願いいたします。

### 【人吉RC奨学基金委員会】

委員長) 鳥井正徳 副) 堤 脩

委員) 小林清市・外山博之・山賀勝彦

平成27年に委員会が設立され、4年目を迎えました。人吉RC奨学基金委員会の規則に基づき、奨学金の給付に伴う管理運営を行っております。8月の例会にて、奨学生の現状や夢などについて1人1人卓話をお願いいたしました。期待にたがわず目標達成に向けて頑張っているようです。卒業する2名からもお礼の作文が届いています。後日配布いたします。

1月15日は両高校校長より新年度の奨学生6名の推薦書が届きましたので、2月の理事会に図り、正式決定の運びとなっております。その後会員の皆様にはお知らせいたします。4月には奨学金給付式を行う予定です。

会員の皆様には一般寄付をはじめ特別寄付、カード寄付、ゴルフチャリティー寄付などで大変御協力をいただき、現在のところ基金の取り崩しは行っていませんが、5年経過（来年）したら見直すことになっています。今後共、御協力の程を宜しくお願いいたします。

### 【キッチンカー管理運営委員会】

委員長) 本田 節

中川貴夫・葉山稔洋

これまで毎月1回の割合で命のロータリーキッチン車を走らせ、仮設住宅へ自立支援と交流を目的とし炊き出しを行ってまいりました。食材等はなるべくロータリー会員の企業を使用し、風評被害等で大きな影響を受けた会員に対しても、間接的に経済的支援ができるよう努めてまいりました。

11月には益城テクノ仮設団地においては、被災を受けられた皆様の秋の大運動会において地元の美味しい球磨牛を使った、芋煮会を準備させていただき、第2720地区の永田ガバナーにも応援に来ていただきました。その際には、蒲島知事もご来賓にきていらっしやっただので私達のこの活動についてもお伝えし、感謝の言葉を頂きました。

12月には、新しい年を迎える準備として、西



原村の仮設住宅において90キロの餅つきが行われ、命のロータリーキッチンカーにおいて、具沢山野菜たっぷりのカツカレーを準備させていただきました。その折には地元須恵小学校の子ども達もバス1台貸し切って、地域づくり団体“ひとくまネット”の遠山代表をはじめ、仲間達と一緒に活動をしていただきました。子ども達の感想文を読みますと、とても防災教育には良かったのではないかと考えております。その節には、菊陽ロータリークラブの会員も駆けつけて下さいました。

今月1月14日は大津の仮設住宅の皆さんがふるさとの阿蘇の立野小学校において、どんどやを開催するという事で、肥後大津ロータリークラブの会員の皆様と共に温かい炊きたてのご飯と豚汁を振る舞って参りました。当クラブの中島会員には、美味しい寄せ豆腐を全員に振る舞っていただき大変喜んでいただきました。

このように、今後とも熊本地震における被災者への復興交流支援を引き続き行ってまいりたいと思っております。これまでの多くの会員、そして会員のご家族の皆様にもご支援いただいておりますことを委員会としても感謝申し上げます。是非、会員の皆様には1年に1回でもいいですのでご協力の程宜しくお願いいたします。なお、当クラブの命のロータリーキッチンカーによる支援活動が永田ガバナー特別賞を頂くことになり、3月17日開催されます地区大会において発表させていただくことになりました。その事も重ねてご報告いたします。

そして、先日、大津の仮設住宅の区長 江藤俊雄様より御礼状が届きましたので、読ませていただき、委員会の報告といたします。

◇以下江藤さんの御礼状◇

前略、1月14日のドンドヤにはるばる人吉よりキッチンカーでご支援をいただき誠にありがとうございました。又、ロータリークラブの皆様にも参加してもらいありがとうございました。我々は災害で何もかも失いましたが、皆様のご好意に感謝し、未来に向かい前進して行こうという気持ちが湧いて参りました。震災に遭い一時は失望していた気持ちが少しずつ前に向いて明るく進んでいくようになったようです。皆様のご好意を無駄にせず一生懸命頑張っていきます。皆様の今後のご活躍を祈りまして御礼の言葉と致します。